

| | | | | | | | | |
|---|--|------|-------------|--|-------------|----------|------------|----|
| 授業科目 | 疾病診断治療学Ⅱ (Aクラス) | | | | 単位 | 2 | | |
| 履修 | 選択 | 関連資格 | 管理栄養士 栄教一種免 | | ナンバリング | NT21207J | | |
| 開講年次 | 2年 | 開講時期 | 後期 | 該当DP | DP1-2 DP2-1 | | | |
| 担当教員 | 高崎 智子 | | | | | | | |
| 授業概要 | <p>疾病診断治療学Ⅰに続き、人体の生化学的な機能異常に基づく代表的な疾患について、食物、栄養との関連に留意して概説する。特に、チーム医療の一員として栄養士、管理栄養士に必要な基礎的な医学知識および考え方の修得を目標とする。高脂血症(脂質異常症)、糖尿病、肥満(メタボリックシンドローム)、内分泌・代謝、骨、感染症などの代表的疾患について、その成因、症状、診断、治療について概説する。特に、最近注目されている生活習慣病について、その食事療法の基礎となる病態生理学および病態生化学的考え方について解説する。</p> | | | | | | | |
| 学生が達成すべき行動目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 各疾患の病因・病態を説明できる。 2. 各疾患の身体所見・検査所見・食事療法を含めた治療法を説明できる。 3. 各疾患の疫学的特徴を説明できる。 4. 各疾患で用いる薬剤の副作用、手術の合併症について説明できる。 5. 他の保健・医療従事者との連携・協働する方法を説明できる。 | | | | | | | |
| 達成度評価 | | | | | | | | |
| 評価と評価割合／評価方法 | 試験 | 小テスト | レポート | 発表(口頭、プレゼンテーション) | レポート外の提出物 | その他 | 合計 | 備考 |
| 総合評価割合 | 80 | 10 | 0 | 0 | 0 | 10 | 100 | |
| 知識・理解 (DP1-1) | | | | | | | | |
| 知識・理解 (DP1-2) | 60 | 5 | | | | 5 | 70 | |
| 知識・理解 (DP1-3) | | | | | | | | |
| 知識・理解 (DP1-4) | | | | | | | | |
| 思考・判断 (DP2-1) | 20 | 5 | | | | 5 | 30 | |
| 思考・判断 (DP2-2) | | | | | | | | |
| 関心・意欲 (DP3-1) | | | | | | | | |
| 関心・意欲 (DP3-2) | | | | | | | | |
| 態度 (DP4-1) | | | | | | | | |
| 態度 (DP4-2) | | | | | | | | |
| 態度 (DP4-3) | | | | | | | | |
| 技能・表現 (DP5-1) | | | | | | | | |
| 技能・表現 (DP5-2) | | | | | | | | |
| 技能・表現 (DP5-3) | | | | | | | | |
| 具体的な達成の目安 | | | | | | | | |
| 理想的レベル | | | | 標準的なレベル | | | | |
| 標準的なレベル 1～4 を全て達成した上で、 5. 他の保健・医療従事者との連携・協働する方法を説明できる。 | | | | <ol style="list-style-type: none"> 1. 各疾患の病因・病態を説明できる。 2. 各疾患の身体所見・検査所見・食事療法を含めた治療法を説明できる。 3. 各疾患の疫学的特徴を説明できる。 4. 各疾患で用いる薬剤の副作用、手術の合併症について説明できる。 | | | | |
| 授業計画 | | | | | | | | |
| 進行 | テーマ・講義内容 | | | 授業の運営方法 | 学習課題(予習・復習) | | 予習・復習時間(分) | |

| | | | | |
|----|---|---|--|----------|
| 1 | テーマ:生活習慣病(メタボリックシンドローム) メタボリックシンドロームを中心に生活習慣病の病因・病態について解説する。 | 予習:なし 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 予習:なし 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 0 30 |
| 2 | テーマ:高脂血症/脂質異常症 脂質異常症の病態・合併症について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 3 | テーマ:糖尿病 1 糖代謝、糖尿病の病因・病態について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 4 | テーマ:糖尿病 2 糖尿病の治療・血糖コントロールを解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 5 | テーマ:肥満・るい瘦 肥満・るい瘦の定義・病態・合併症を解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 6 | テーマ:代謝性疾患 痛風、ビタミン欠乏症、先天性代謝異常症の病因・病態を解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 7 | テーマ:内分泌疾患 甲状腺疾患等、内分泌疾患の病態を解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 8 | テーマ:血液疾患 貧血、白血病、凝固異常の病因・病態を解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 9 | テーマ:免疫・アレルギー疾患 アトピー性皮膚炎、花粉症、アレルギー、自己免疫疾患の病因・病態について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 10 | テーマ:骨疾患 骨粗鬆症、くる病、骨軟化症の病態を解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを | 予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点 | 30 30 |

| | | | | |
|----|---|--------------------------------------|--|----------|
| | | 利用した講義と、小テストを実施する。 | を考えてくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | |
| 11 | テーマ：感染症 感染症の原因微生物、病態について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習：前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 12 | テーマ：外科的疾患 ダンピング症候群等の胃切除後症候群の病態を解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習：前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 13 | テーマ：高齢者の疾患 認知症、パーキンソン病の病態を中心に高齢者の疾患を解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習：前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 14 | テーマ：妊産婦・女性の疾患 肥満妊産婦、妊娠糖尿病、妊産婦の貧血、妊娠高血圧症候群、子宮がんの病因・病態を解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習：前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 15 | テーマ：小児疾患 栄養失調症、下痢症、アレルギー疾患、小児糖尿病、先天性代謝異常、腎疾患の病因・病態を解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習：前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 16 | | | | |
| 17 | | | | |
| 18 | | | | |
| 19 | | | | |
| 20 | | | | |
| 21 | | | | |
| 22 | | | | |
| 23 | | | | |
| 24 | | | | |
| 25 | | | | |
| 26 | | | | |
| 27 | | | | |

| | | | | |
|-----------------------|--|--|--|--|
| 28 | | | | |
| 29 | | | | |
| 30 | | | | |
| 理解に必要な予備知識や技能 | 疾病診断治療学Ⅱはこれまで学んできた解剖生理学、生化学、病理学、疾病診断治療学Ⅰを基に、管理栄養士として必要な臨床医学の知識を学ぶものである。したがって、これらの科目を理解しておくことが必要である。 | | | |
| テキスト | 「栄養科学イラストレイテッド 臨床医学 疾病の成り立ち 改訂第2版」田中 明、宮坂京子、藤岡由夫編(羊土社) | | | |
| 参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介 | 参考図書： 「新しい臨床栄養学 改訂第6版」後藤昌義・滝下修一著(南江堂) 「人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 疾病の成因・病態・診断・治療 第2版」竹中優編(医歯薬出版) 「内科学 第10版」矢崎義雄 総編集(朝倉書店) 教材:必要に応じて、パワーポイント資料を配付する。 | | | |
| 授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ | 1. 大事な内容をメモしたレジュメを、ノートとして利用する。 2. 教科書やレジュメからサブノートを作る。 3. 理解できないことを図書館やインターネットで調べる。 4. 関連する国家試験問題を試す。 | | | |
| 達成度評価に関するコメント | 試験、小テストの内容については、授業の中で指示する。 | | | |